

地域住民と『まるごと里ごとハザードマップ』を作成

～地域防災力の強化に向けた取り組み～

近年、局地的な豪雨や台風等により、全国各地において土砂災害等が頻発しています。

新庄河川事務所では、これらの自然災害から身を守るための取り組みの一つとして「まるごと里ごとハザードマップ※1」の作成を進めています。

今回は「避難の実動訓練」を、地域住民、大学の学識者、戸沢村等と合同で行います。

地域の住民自らが危険箇所を確認し、土砂災害から身を守るための行動が速やかにとれることを目的に、戸沢村滝ノ下地区において令和2年度から「まるごと里ごとハザードマップ※1」の作成に取り組んでいます。

今回は、前回までの取組をもとにハザードマップの最終案の確認、避難誘導看板のデザインや設置位置の確認を行います。これを受けて、「まるごと里ごとハザードマップ」を作成し活用を図っていきます。

記

■実施内容：

日 時：令和3年11月28日（日） 9:00～11:00

場 所：滝ノ下公民館（山形県最上郡戸沢村大字角川 260-7）

■参加人員：戸沢村滝ノ下地区町内会、大学及び行政関係者 30名程度

（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで行います。）

※1) 国土交通省では、平成18年7月から生活空間である市街地に水災にかかる各種情報を洪水関連標識として表示する「まるごとまちごとハザードマップ」を推進しています。これを基に新庄河川事務所では、土砂災害版として（仮称）「まるごと里ごとハザードマップ」と呼び、避難誘導標識の他に手作りの避難経路図の作成に取り組んでいます。

<発表記者会> 山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会

問い合わせ先



国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

〒996-0071 新庄市小田島町 5-55 TEL 0233 (22) 0262

副所長（砂防） 木村 晃（内線 205）

調査課長 土門 弘和（内線 351）



戸 沢 村

〒999-6401 最上郡戸沢村大字古口 270 TEL 0233 (72) 1111

総務課 危機管理室 危機管理室長 小林 直樹